



中西 美暁さん
京都・嵐山温泉
四季の宿花筏

JKKのお笑い担当
!中身も見かけもどっ
ても楽しい滋賀県の山
田喜代さんからバトン
を受けた京都・嵐山温
泉四季の宿花筏の中
西美暁です。全13室の
小さい宿ながらも京都
の嵐山という全国屈指
の観光地で宿泊だけで
なく、ご昼食やご入浴
のお客様もお迎えして
おります。

旅館の2代目に嫁い

なのですが、すぐに子
どもができたこともあ
り、しばらくは専業主
婦をしておりました。

義父が亡くなるなど
諸事情により必要に迫
られ店を手伝いだして
間もないころ、全旅連
の事務局の方からお誘
いをいただき JKK
に入会させていただき
ました。全国の旅館や
ホテルの女将さんの集
まりと聞いて、実は最

初はどんな恐ろしい世
界だろうとドキドキし
ながら定例会に参加し
たのですが、みんなと
ても温かく親切で初参
加とは思えないほどす
ぐ打ち解けることがで
きました。

着物を着て、お客様を
お迎えできるようにな
りました。
年4回の定例会では
法律のことやインター
ネットのことなど、様
々なジャンルから業界
内外のことを勉強でき

業界内外から知識得る

旅館とはほど遠い環
境で育ったもので恥ず
かしながら着物の着付
けさえできないという
ことをお話すると、後

新しい知識を得る大切
な機会となっていま
す。定例会はメンバ
ーのお宿で行われること
が多く、そのため全国

各地を訪ねられます。
自館以外の施設や、そ
の土地を知ることでも
できます。自分だけでは
なかなか行くことがで
きない場所へ行けるこ
とも定例会の大きな魅
力の1つです。

問、悩みを投げかける
といく通りのもの答えが
惜しみなく返ってきま
す。そんなJKKに支
えていただきながら、
これから先自分がして
いかなければならない
ことを見つげながら頑
張ろうと思っております。

女将や経営者として
経験豊富な先輩方です
が会うたびに志の高さ
に感銘を受け、そんな

次は、どこから見
ても「大阪の女将さん」
なのに実は京都生まれ
という観光ホテル大和
屋本店の石橋利栄さん
です。JKKの副会長
も務められ、普段から
とてもお世話になって
います。私が特に頼り
に思っている先輩にバ
トンタッチです。



40をもちてJKK

全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.28